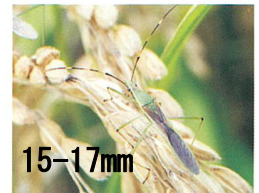
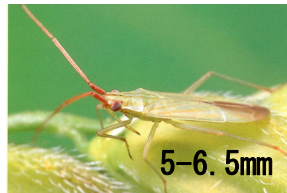


稲作緊急特報

令和8年7月26日

黒 部 市
黒部市農業技術会議

「黒部米」の品質を守りましょう！！



本年も、県下的に斑点米カメムシ類の発生が多く、7月9日に注意報第3号が発表されました。今後も厳しい暑さが続き、斑点米カメムシ類の発生や活動に好適な状態が続くと予想されることから、斑点米の被害が多発する可能性があります。

1 追加防除について

「コシヒカリ」や「てんこもり」などの中・晩生品種について、「追加防除」を行いましょ

【追加防除の目安】

時期	剤型	使用農薬	散布量/10a (薬量・倍率)	使用基準 (収穫前日数)
※追加防除 2回目から 7日後	粉剤	トレボン粉剤 DL	4 kg	7 日前まで
	液剤	スタークル液剤 10	100L (100mL・1000 倍)	
	空散	スタークル液剤 10	0.8L (100mL・8 倍)	

- ・農薬は品薄状態ですので、早めに準備願います。
- ・散布時期の間隔は、10 日以上空けないようにしましょう。
- ・使用基準（収穫前日数）を厳守のうえ、散布しましょう。
- ・畦畔雑草にも薬剤がかかるように散布しましょう。
- ・風向きや風速、散布量などに注意し、周辺の作物への飛散防止に努めましょう。
- ・水田内のノビエやホタルイは、登熟期間後半までの斑点米カメムシ類の侵入を招き、斑点米被害の発生を助長するので拔取りましょう。
- ・「富富富」は、農薬成分数(12 成分以内)を超過しないよう注意してください。

2 出穂後の水管理

稲の活力維持と品質向上、カドミウム吸収抑制のため、出穂後の 20 日間は田面が出ないよう、「湛水管理」を徹底しましょう。（乾田直播は収穫直前まで湛水管理を続ける）

【湛水方法】

- ・水深 3 cm 程度に湛水し、田面が露出する前に再度入水する。
- ・水持ちが良くても 1 週間に 1 回は新しい水を入水する。
- ・20 日間を過ぎたら収穫の 1 週間前まで「間断かん水」を続ける。
(フェーン予報時は湛水する)

熱中症予防のため、こまめな水分補給と休憩を取り、体調管理に注意しましょう。